



# Safe Crop Project News



No.17 2019年2月発行

「ベトナム北部地域における安全作物の信頼性向上プロジェクト（2016年～2021年）」は、北部地域2市11省において、「Basic GAP (Good Agricultural Practices)」を始めとする安全作物栽培の技術規範に沿った生産活動、消費者の安全野菜への信頼醸成、及び、多様なサプライチェーンの構築を支援することで、対象地域における安全作物栽培の振興を目指します。

## 経験共有省での活動

本プロジェクトの対象市・省は、2017年4月よりパイロット活動を開始したハノイ市（消費地）とパイロット省（ハイズオン省、ハナム省、フンエン省）、パイロット省での活動結果を反映させながら2018年9月より本格的に活動を始動したセミパイロット省（タイビン省、ピンフック省、フートー省）、そして、経験共有省（ハイフォン市、クワンニン省、ホアビン省、バックニン省、ナムディン省、ニンビン省）で構成されています。

経験共有省については、「パイロット省やセミパイロット省における活動進捗と結果の共有、サイト訪問等を通じて学んだことに基づき、省政府自らが活動を展開する」という位置づけとなっています。しかしながらこれまでの経験を考慮すると、生産に加えマーケティングを含む本プロジェクト活動を省政府のみで独自展開することは難しく、CPMU (Central Project Management Unit) と協議し、プロジェクト期間中に経験共有省においても、省政府が行う普及活動を支援していくこととなりました。

## 経験共有省との会議



経験共有省との第1回目会議の様子

上記協議結果に基づき、2018年11月22日に経験共有省との第1回目会議をCPMUが主催しました。会議では、プロジェクト背景、プロジェクト活動の進捗と結果が共有された上で、CPMUによるTOTの実施、農業農村開発局（DARD）による対象グループ候補の選定について合意が為されました。また、CPMUから各省に対し、プロジェクト予算が限られている中で活動を実施していくに当たり、DARDが主体となって既存の省政府プログラムとプロジェクト活動を統合し、モデル形成を行っていくよう提案が為されました。

## 対象グループの紹介—タイビン省

今号より、パイロット省3省において追加で選定された6グループとセミパイロット省3省において新規に選定された7グループの紹介をさせていただきます。第1回目は、セミパイロ

## TOT (Training of trainers)

会議に引き続き、2019年1月18日にハイズオン省のターゲットグループ Tan Minh Duc 農協を会場に、ハイフォン市、クワンニン省、バックニン省のDARD幹部職員を対象とするTOTを、1月25日にハナム省のターゲットグループ Hiep Farm を会場に、ナムディン省、ニンビン省、ホアビン省のDARD幹部職員を対象とするTOTをそれぞれ開催しました。TOTでは、VietGAP 国家基準や Basic GAP に関する講義、マーケットに基づく生産計画策定等の実践的な講義に加え、パイロット省 PPMU (Provincial Project Management Unit) によりパイロット活動の経験が共有されました。ハイズオン省 PPMU の Luong Thi Kiem 作物生産・植物保護支局長からは、ハイズオン省における順調なパイロット活動展開の背景として、「マーケティングや生産組織化の知識を必要としており、かつ、プロジェクト終了後も自分たちで活動を維持発展していくキャパシティを備えた農協、農家グループや農業法人を対象グループとして選定」、「プロジェクト活動の生産やマーケティング担当に、新しい知識を取得することに対して意欲が高い現場レベルの若い職員を選定」したことが共有されました。ターゲットグループサイト訪問においては、経験共有省の参加者からグループリーダーに対し、1ha当たりの農業資材投入費、収穫量や収入等の質問が挙がりました。



Tan Minh Duc 農協の圃場視察

今後、各省における対象グループ候補の選定、CPMU とプロジェクト専門家による候補グループの評価・最終選定を行った上で、モデル形成に向けた活動を実施していきます。

ト省タイビン省で選定された Quynh Hai 農協と Thanh Tan 農協を紹介させていただきます。以下、タイビン省 DARD に紹介レポートをいただきました。

## Quynh Hai 農協

Quynh Hai 農協はタイビン省の北部に位置し、農地面積 357ha の内、野菜面積が 200ha を占めています。この内、8ha が安全野菜生産条件認証を取得しています。年間の野菜生産量は 200 トンに及び、栽培野菜はからし菜、サラダ菜等の葉菜類、ヘチマ、トマト、キュウリ等の果菜類、セロリ、葉ネギ等のハーブ類と多岐に渡ります。農家は集約農業の経験を積んでおり、栽培スケジュールを細かく立てて栽培にあたっています。集中的に野菜を生産している農地においては、旧暦 1~3 月にカボチャ、4~8 月に葉ネギを 2 回、8~12 月にコールラビを 2 回といったように、年間 4~5 回の野菜栽培を行っています。一般家庭で日常的に消費される野菜を中心に栽培していることから、仲買人経由を中心に販売も順調に伸びており、産地形成が進んでいます。



Thanh Tan 農協におけるナス栽培

## Thanh Tan 農協

Thanh Tan 農協は安全野菜生産条件認証を取得した 6ha を農家から借上げ、アマランサス、空芯菜、インゲン、キュウリ、メロン、ジャガイモ等の栽培を行っています。農協では品質を確保するため、種子や肥料などの農業資材から生産工程、収穫まで直接管理を行っている他、冷蔵設備を設置しました。現在約 3 トンの安全野菜を日々ハノイの市場に向けて契約栽培で出荷しています。ハノイ市場に加え、Thanh Tan 農協は子どもや労働者が安全なクリーン野菜を摂取することができるよう、地元の幼稚園や工業区への販売も開始しています。

以上、タイビン省 DARD にレポートいただきました。Quynh Hai 農協は先行プロジェクトにも参加しており、安全野菜栽培の経験を蓄積していますが、仲買人を介さずに直接小売店等のバイヤーに販売するためには、共同出荷体制の強化が課題となっています。Thanh Tan 農協は設備投資等を行い品質管理体制の強化を図っていますが、販路の多様化に向け、生産技術改善やマーケティング強化を必要としています。プロジェクトでは今季冬作より、それぞれの農協を対象に、GAP 生産の基本となる記帳管理に加え、育苗技術など品質改善に繋がる技術の支援、マーケティングツールの開発等の支援を実施中です。

## イオンモールにおける意識啓発活動の作品展示会



「いいね賞」を受賞した Ha Dong 区 Le Quy Don 高校のチーム

「安全作物に関する消費者意識啓発活動」である学校教育活動の一環として、2017 年は小学校 4 年生が「安全作物と明るい未来」をスローガンとして掲げたポスターを描きました。2018 年は高校 1 年生が「安全作物をうちにもって帰ろう」というスローガンで、安全野菜が消費者の手に渡るまでの道のりをストーリーにしたスライドショービデオを制作しました。読者の皆様、どんな作品ができあがったか興味ありませんか？

この 2 年にわたり、イオンモールで作品の展示会を開催することで、生徒たちの作品をより幅広い消費者の方々にご覧いただくことが可能になりました。2017 年、2018 年ともにイオンモール社には CSR 活動として会場をご提供いただき、展示会開催にご協力いただきました。本啓発活動の対象ターゲットが子供を持つ母親であるため、イオンモールの客層と一致します。展示会にお寄りいただいたお買い物客の方々はもちろん、CPMU やハノイ市 PMU(Project Management Unit)などベトナム政府カウンターパートからも「有意義な民間連携イベントである」と評価されています。

2018 年は、12 月 8 日のオープニング・セレモニーから 9 日間、120 作品の中から最終選考に残った 12 作品のスライドショーを展示会場で上映し、約 2,500 人の来場者が訪れ、530 名の方々には気に入ったスライドショーへの投票にも参加いただきました。意識啓発活動フェイスブックページでのオンライン投票と合算し、最高投票数獲得作品のチームに「いいね賞」が贈られました。最終日 12 月 16 日の「いいね賞」表彰式では、CPMU、ハノイ市 PMU の出席のもと、イオンベトナム社をはじめイオンモール専門店各社より高校生が喜ぶ楽しい賞品各種が提供されました。

今年もより多くの方々楽しく安全野菜について学んでいたけよう、同様の活動を企画中です。

皆様のご意見・ご感想をお待ちしております

JICA プロジェクト事務所

Room 201, Department of Crop Production, Ministry of Agriculture and Rural Development,  
2 Ngoc Ha Str., Ba Dinh Dist., Hanoi, Vietnam  
Tel/Fax : +84 24 3244 4373, Email: safecropproject@gmail.com